

## 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	Advanced intelligent clear-IQ engine (AiCE) によってノイズ除去を行った頭部 CT angiography による頭蓋内細動脈の描出能の検討： 横断研究
当院の研究責任者 (所属)	西江昭弘 (琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	キヤノンメディカルシステムズ株式会社 (研究責任者：藤井健二)
本研究の目的	AiCE を用いて頭部 CTA 画像の再構成を行い、より明瞭に頭蓋内細動脈を描出することが可能かどうか検証すること
研究実施期間	2024 年 1 月 12 日～2025 年 12 月 31 日
調査データ(該当期間)	2018 年 1 月～2023 年 11 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 2018 年 1 月から 2023 年 11 月の期間に、琉球大学病院にて、超高精細 CT を用いた頭部 CTA が施行され、かつ頭部 MRI にて MR angiography (MRA) が施行された方  ●利用する試料・情報 画像データ (頭部 CT angiography (CTA)、頭部 MRI) 年齢、性別、検査目的となった疾患、脳血管に関連する既往歴および手術歴
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	提供先：キヤノンメディカルシステムズ株式会社 提供方法：HDD ないし SSD メモリを用いて個人情報を廃した画像データを取り出し、上記企業に AiCE 処理を依頼します。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し、研究機関の長の許可を得てから利用します。
個人情報の取り扱い	調査により得られた被験者の情報は匿名化します。匿名化された情報から、必要な場合に研究対象者 (提供者) を識別することができるよう、当該研究対象者と匿名化の際に置き換えられた対応表は、電子カルテシステム内に保管します。基本的に対応表の印刷は行いません。もし印刷する必要があった場合は、使用後に直ちにシュレッダーにて破棄します。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。

	<p>また本調査では CT 画像を解析します。一部の解析は、個人情報 を廃した画像データのみを放射線部門システムからパスワードを 設定した HDD ないし SSD メモリにコピーし、放射線診断治療 学講座医局内の stand alone の端末で解析します。解析後は Excel にまとめられたファイルとキー画像 (ImageJ 上でライン を引いた画像、ImageJ から生成されたグラフ) のみを保管し、 画像データはすぐに破棄します。その他の解析は、琉球大学病院 内の読影端末にて行います、応表は責任者が保管し、機関の間で 対応表の授受は行いません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>なし 本研究は各研究機関の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審 議と承認を得るものとします。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-895-1162 琉球大学病院放射線部 担当者：與儀 彰</p>
備考	